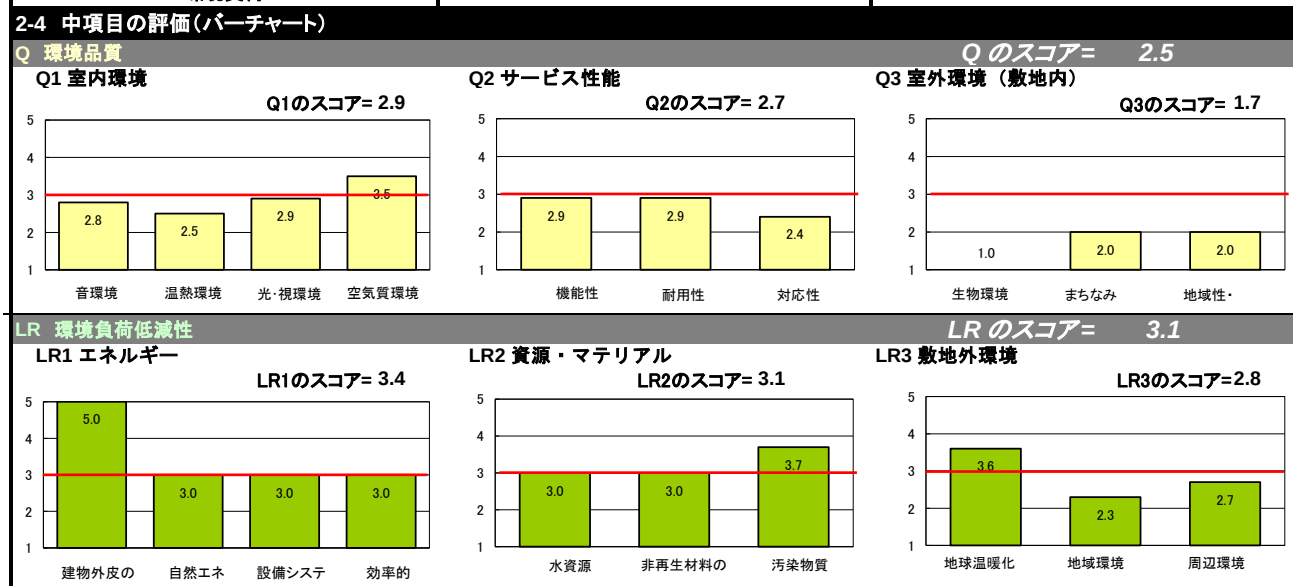
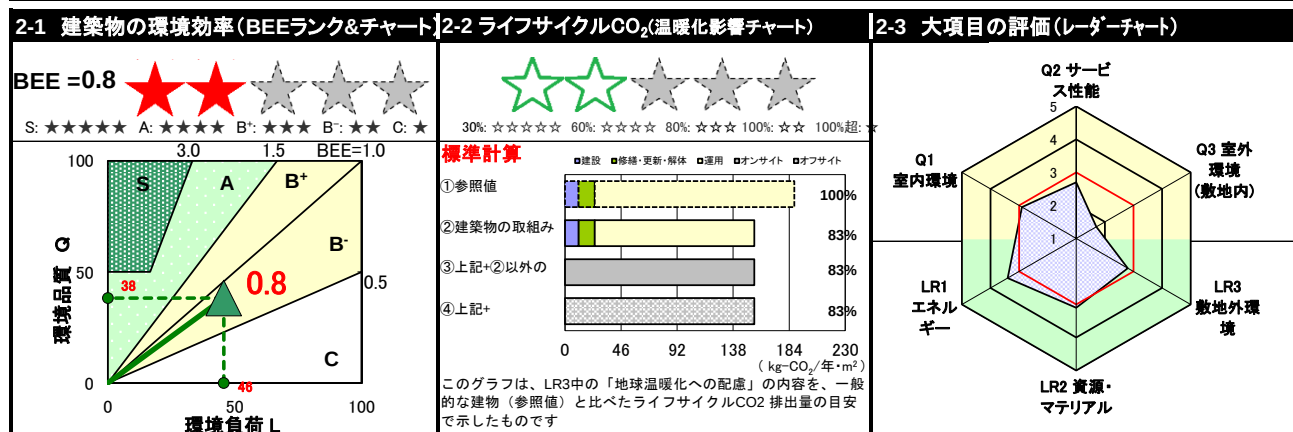


評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)PIECE広島新築計画	階数	地上12 F
建設地	広島県広島市中区八丁堀6-12, 6-13, 6-14, 6-20, 6-25	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	178 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年12月 予定	評価の実施日	2025年5月13日
敷地面積	322 m ²	作成者	宗本晋作
建築面積	245 m ²	確認日	2025年7月30日
延床面積	2,686 m ²	確認者	田畑伸幸



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.0		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 3.3	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 1.6	「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.3
設計の計画上位段に配慮した事項 BPI _m =0.78。 / / / / LGS使用している。 / ライフサイクルCO ₂ 排出率が83%。	設計の計画上位段に配慮した事項	設計の計画上位段に配慮した事項 日本住宅性能表示基準「3.劣化の軽減に関すること」で等級3相当。 / 配管内配線により構造材・仕上材を痛めずに更新・修繕ができる。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される